



カウンスリングだより

保育観察エッセイ²⁶

はったつがみえるよ!

～ふんかのこどもたち～

キンダーカウンセラー
園村 和代

♪ 幸いにも、私はキンダーカウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。
毎月1回の訪問で、触れ合う時間は限られていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿がとっても楽しみです♪

1 学期の相談日は

4月25日(火)・5月16日(火)・6月13日(火)・7月11日(火)・8月29日(火)

の月一回火曜日です。(8月は夏休み中のため、金曜日となります)どなたでも、お気軽におこし下さい。

子育て支援室「ふんかベビーカフェ」は、毎週火曜日、6月6日(火)～スタートです!

乳児の子育て中のお母さん、お茶を飲みながら育児相談や情報交換をして、

ぜひ親子でリフレッシュしてください。子育て相談も受けていただけます!

お子様のご入園・ご進級おめでとうございます。新入園児の子どもたちに、ワクワクドキドキの新生活がはじまります。進級した子どもたちは、昨年よりも頼もしく優しいお兄さん、お姉さんになりました。

私は、令和2年度よりキンダーカウンセラーとして訪問させていただいております園村和代と申します。園児の皆さんには、園生活の中で新しい先生や友達との出会いが待っています。園生活では、行事や様々な活動の中で、自分がワクワクする体験を通じて、好きなことに合えると思います。同時に、たくさんの物事に挑戦したり、どのように取り組んだらうまくできるのかな、と試行錯誤しながら葛藤を潜り抜けて行く経験をしていくことになると思います。この「自分で考えて試行錯誤しながら挑戦していく」ということを繰り返していくことで、主体的に考えて物事に取り組んでいく力が育ちます。

子どもの主体性を育てるためには、例えば「やりたくないことに取り組む」ことになった場合

①まずやりたくない気持ちに共感し、その気持ちを認める ②何故そのことが大切なのかをわかりやすく説明する ③圧力を最小限にした質問の仕方や言い方などで自分で選択できるようにする。

例えば、夜に畳んだ衣類を「翌朝片付けてね」と声をかけていたのに片付けてなかったときに

「服を部屋まで持って行って片付けるのはめんどくさいよね」(①共感) 「でも、ここに置いたままだと、せっかく畳んだのが崩れたり汚れることになるよね。」(②説明)

「朝いちばんで片付けてくれると助かるな。」(③圧力を最小限に、勇気づけて自己決定できるようにする)

子どもとのかかわりの中で、どこまでを「いいよと許して自己決定を見守る」のか、ここからは「してはいけないと制限をかければよいのか」というさじ加減で悩むこともあるかと思いますが、正解はありませんが、ここまではしてもいいけど、ここからはしてはいけないという制限は我慢をする力を育てたり、責任感を身に付ける力につながります。自分で考えて試行錯誤をしていく力の土台になるものだと思います。子どもたちが、新しい環境で日々の活動の中で試行錯誤しながら主体的に物事に取り組む力を身につけていくことで、自分らしい生き生きとした毎日を過ごしていくことを願っています。

今年度も、月1回保護者の皆さまと個別相談や、園児さんとの遊びを通じて関わらせていただきます。大きな悩みでなくても、ちょっとしたことでも話せる子育て相談のように思ってもらえたらよいかと思います。安心して気軽にご相談ください。

キンダーカウンセラーとして、毎月1回、蛭池文化幼稚園を訪問しております臨床心理士の園村和代と申します。普段は民間の相談機関で就学前のお子さんと保護者の方の子育て支援をしながら、兵庫県や大阪府の幼稚園でキンダーカウンセラーをしております。保護者のみなさまが、お子さんとどう関わったらいいのかな? など子育ての悩みや、お友だち同士の関わりや園生活の心配などの相談にのらせていただいております。費用は園負担ですので無料です。また、園児の保護者以外の方も参加可能です。来園が難しい方には、出向いて相談を受けることも可能です。どんな些細なことでも「ちょっと聞いてみたいな～」「こんなときどうしたらいいかしら」というときに、お気軽にお越しください。